

文化財ソムリエ 第13期生 募集のお知らせ

2022年5月から「文化財ソムリエ」として
活動していただける大学生・院生を募集します



栗陵中学校での訪問授業

文化財ソムリエとは

京都国立博物館およびNPO法人京都文化協会は、京都市教育委員会の協力のもと、京都市立の小中学校を対象とした訪問授業を行っています。授業では、最新のデジタル技術と伝統工芸の技を合わせて作られた、高精細複製が教室に登場します。対話をしながら間近で鑑賞することで、子ども達が文化財に親しみ、興味・関心を持つきっかけとなることを目指しています。この授業の講師を務めるのが、「文化財ソムリエ（※）」です。

この度、13期生の募集を行います。2022年5月よりスクーリングを開始、秋以降に授業の講師を担当していただきます。教材となる文化財や授業内容についてのスクーリングは、京都国立博物館の研究員が行います。なお、実際に訪問授業を担当して頂いた方には、心ばかりの研究支援費をご用意しております。

※文化財ソムリエ（正式名称：京都国立博物館 文化財に親しむ授業講師）

新型コロナウイルスの影響により、予定が変更になる可能性があります

主催：文化財に親しむ授業実行委員会
（京都国立博物館、NPO法人京都文化協会、京都市教育委員会）

募集要項

■ 募集人数

若干名

応募多数の場合は、恐れ入りますが申込メールの内容によって選考いたします。あらかじめご了承ください。

■ 応募条件

以下の条件にすべて当てはまり、本事業の趣旨に賛同し活動していただける方。

- ・ 2022年4月1日の時点で大学に在籍する学部生、または大学院生であること
- ・ 大学で日本文化、美術、歴史などを専攻していること
- ・ 月2～4回程度（水曜日13:00～15:00）のスクーリングに参加できること

■ 申込方法

下記の項目を記入のうえ、京都文化協会・大久保宛にEメール（ohkubo@kyo-bunka.or.jp）でお申し込みください。ご記入いただいた個人情報は、本募集の管理・選考以外の目的に使用しません。

- ・ 住所、氏名、生年月日、電話番号、メールアドレス、所属大学・学部学科・研究科・専攻名、学年
- ・ 研究分野
- ・ 文化財ソムリエ志望の動機

■ 募集期間

2022年2月上旬より随時募集、4月15日（金）17:00 締め切り

■ 決定通知

2022年4月25日（月）までに、メールにて通知します。

■ スクーリング

日時：月2～4回程度（水曜日 13:00～15:00）

第1回スクーリングを5月18日（水）に実施予定。詳細は参加者に追ってご連絡します。

場所：京都国立博物館（訪問授業は各学校で行い、水曜以外の場合もあります）

内容：授業で使用する複製文化財の勉強会や、授業方法についての話し合いなど



■ 問い合わせ先 京都文化協会 大久保 ohkubo@kyo-bunka.or.jp

主催：文化財に親しむ授業実行委員会
（京都国立博物館、NPO法人京都文化協会、京都市教育委員会）